

建設の仕事の一端に触れる。 ゲームを通じて、製材業を知ろう！

セーザイゲームのルール説明は弊社の工事部の高野さんが担当しました。オリエンテーションが終わったら、いよいよゲームがスタート！生徒の皆さんにとっては、ゲームの中で行う「競売」も「製材」も「木取り」も全てが初めての体験。緊張の面持ちで始まったゲーム前半戦は10本の競りを行いました。競りの回数を重ねるごとに、木について理解を少しずつ深めていく姿が印象的でした。その後、休憩を挟み迎えたゲーム後半戦は、各チームの競争も大いに盛り上がり、14本の競りをし、勝敗が決しました。

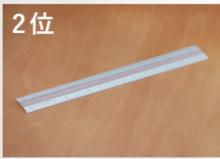


(画像左：ルール説明を担当した弊社スタッフの高野さん)

1位



2位



3位



今年も優秀な成績を収めた上位3チームに弊社から景品を贈りました。1位のチームには木のシャープペン、2位は木の定規、そして3位はヒバのウッドチップです。

チームで競い合うことの楽しさを体験しながら、競り、製材、木について知り、建設に関わる仕事への関心を深めてもらいました。講座を体験した生徒の皆さんが、製材や建設の仕事に興味・関心を抱いてくれて、大変嬉しく思います。

Check



(中・大規模建築：ほのぼのホーム建設工事)

弊社公式サイト 施工事例ページを更新しました

第三木材の公式サイト「施工事例ページ」に6件の施工事例を追加しました。(中規模大規模建築に4件、小規模リフォームに2件)
右下のQRコードから、ぜひチェックしてみてください！



施工事例ページ

上田市立第一中学校で体験型学習講座を実施！



セーザイゲームで 製材業を学ぶ

先月、上田市立第一中学校で開催された「地域の方に学ぶ、地域とつながる学習」講座に、木楽ホーム株式会社が招待され、グループ会社として弊社も参加しました。本講座への参加は昨年引き続き二回目となり、今年の講座でも「セーザイゲーム」という製材シミュレーションゲームを実施しました。弊社からは、営業部、工事部、総務部の社員が講師として参加しました。

当日は、建設の分野に興味を持ち集まった10名の生徒たちに「セーザイゲーム」を体験してもらいました。生徒たちがチームを組み、木の競売、木取り、換金といったプロセスを通じて、製材業をゲームとして体験し競い合いながら、楽しく学習を深めるゲームです。

そのゲーム性の高さから、昨年も生徒の皆さんに大好評だった「セーザイゲーム」を、楽しみにしてもらっていたことをお聞きし、大変嬉しく思います。今年も、生徒の皆さんに楽しくゲームに取り組んでいただき、子供たちに建設の仕事について理解を深めてもらう貴重な機会となりました。



DAI3WOOD通信 2024.12月号

発行元 株式会社第三木材

TEL:0268-62-1202

〒389-0514 長野県東御市加沢201-5

MAIL:info@dai3wood.co.jp

